

震災復興に向けた取り組み

沿岸の子どもたちを招待し 八幡平市で楽しい夏休みを

「被災地の子どもたちにも笑顔の夏を！プロジェクト」



青空の下、快音を響かせながらグラウンドゴルフを楽しむ子どもたち

沿岸被災地の小学6年生を内陸部に招待し里山で楽しい夏休みを過ごしてもらおう「被災地の子どもたちにも笑顔の夏を！プロジェクト」（公益財団法人さんりく基金主催）は8月4日から6日まで、市内で行われました。

八幡平市には、宮古市、岩泉町、山田町の小学生37人が訪れ、岩手山焼走り国際交流村に滞在。天体観測やキャンプファイアー、八幡平トラウトガーデンでの釣り体験、県民の森・森林ふれあい学習館フォレストiでの木工体験などで、八幡平の豊かな自然の中で、夏休みを満喫しました。

5日には平笠小学校の児童25人とグラウンドゴルフで交流。参加した同小6年の高橋輝君は「沿岸の人たちと楽しく交流できた。これからは仲良くなった人たちの力になりたい」と感想を述べました。

放射能などに対する知識学ぶ 市職員対象の研修会を開催

市職員を対象とした放射能や放射線についての研修会は8月10日、市役所で開かれました。

研修会には職員53人が参加。岩手大学人文社会科学部の西崎滋教授（原子核物理学が「放射能・放射線と原子力」について講演しました。

西崎教授は、福島第1原発事故について「東日本大震災で発電中の原子炉は緊急停止したが電源を失い、冷却システムの機能を果たせなくなり、原子炉格納容器が損傷して、放射性物質が外部に放出された」と説明。今後の放射性



放射能などについての基礎知識や、福島第1原発事故の影響について説明する西崎滋教授

物質の放出は「ゼロではないが、3月のときに比べて少ない」と述べました。

また、放射能汚染については「放射能が人体に与える影響は、ある値を超えて被ばくした後の死亡などの『確定的影響』のほか、何年後にがんや遺伝的突然変異が発生する『確率的影響』がある。ICRP（国際放射線防護委員会）の2007年の勧告では、1シーベルトの放射線を全身に浴びると、致死がんになる確率が5・5%高まり、重度の遺伝的影響は0・2%現れる」と紹介。農作物への影



研修会には市職員53人が参加しました

響は「外部から放射性物質が降り注いで被ばくする場合と内部（根）から吸収して汚染される場合がある。土壌から作物にどのような割合で放射性物質が移行するかを表す係数が重要な指標になる」と述べました。

最後に、原発事故について冷却システムの復旧と放射能の閉じ込めが鍵になると説明し、「放射能汚染のモニタリング（定期的または連続的に監視・測定）が行われるが、数値に過剰に反応せず、冷静に対処することが重要」と強調。また、「安全を最優先する原子力行政を進めながら『将来的には自然エネルギーの活用へと移行し、エネルギーの利用量を減らす社会への転換が必要』と説きました。

義援金・支援金

ありがとうございます

（8月20日まで受け付けした順）

【義援金】

◆市役所窓口扱い

▽3万円 八幡平市職員退職者の会
▽2万5000円 尻無りサイクルの会
▽1万8514円 浅沢体育区
▽8300円 道の駅にしね生産物直売所
▽3万1000円 綿帽子温泉あずみの湯

◆銀行振り込み（表記は通帳記帳通り）
▽6万3241円 フクシホウジン・ハチマンタイシヤ
カイフクシキョウギカイ
▽3000円 ササキヒデキ・サイトウタモツ

【支援金】

▽10万円 駒澤大学陸上競技部
▽2万5400円 新大更ニュータウン自治会
▽4万1000円 平館高等学校同窓会
▽5000円 西根中学校ソフトボール部父母会

市消防団が宮古市消防団へ 義援金77万3000円送る



山下宮古市消防団長へ義援金を手渡す高橋市消防団長（写真左）

八幡平市消防団（高橋守男団長）は8月12日、宮古市消防団（山下修治団長）に義援金を送りました。

義援金は、姉妹都市の同市消防団を支援しようと全団員から集めたもので、この日は、高橋団長ほか団員5人が宮古消防署を訪問。高橋団長は「消防団の活動に役立ててほしい」と山下団長に義援金77万3000円を手渡しました。

その後、市消防団の一行は、宮古市消防団員の案内で、被災地を視察しました。

市発祥の「障害物レース」 それがフィールドXレース

ことしで5回目を迎える市発祥の競技「フィールドXレース」。自然の地形と人工的な障害物を組み合わせたコースに挑む参加者を募集しています。

- 期日 10月2日(日)
- 場所 市総合運動公園多目的運動広場
- 種目
▽スプリントフィールドクロス(SFX) ①中学生2000m ②一般2000m
▽ロングフィールドクロス(LFX) ①小学生低学年

- ②小学生高学年3000m
- ③中学生(男子)600m、女子300m
- ④一般(男子)1200m、女子600m、300m
- ⑤ファミリーペア2000m
- 参加料(1種目) 小学生11500円、中学生2000円、一般22500円、ファミリーペア1組25000円
- 申込期限 9月16日(金) (当日消印有効)
- 申し込みなど詳しくは、市体育協会(☎70-1600)まで。



平成19年に八幡平市で誕生したフィールドXレース。皆さんも挑戦してみませんか(写真=昨年度の同大会の様子)